

字幕

テレビ朝日

Design Code

デザインコード

Number.195

ガラス造形作家 西中千人

2018年2月3日 放送



自分で作った青いガラスの器を叩き割る。

ガラス造形作家 西中千人の作品はすべて、そこから始まる。割った破片を組み合わせ、溶けたガラスでつなぎ合わせるという独特の手法で、個性的な器を生み出す。

「自分の想像を超えるヒビがかっこいいですね。例えば、まっすぐきれいに割れていたのに、途中で違う方向に小さいヒビが入っていたりする。

そういう自分では想像できない形の面白さが好きですね。」

割れたガラスが持つ魅力に魅せられ、気に入ったヒビができるまで何度でも割るという西中。その作品に込められたデザイン・コードとは…

【ガラスの表情】

「ガラスは、光が当たるとキラキラしてすごく綺麗なんですけど、割れてしまったら危なくて近寄れない。

そういうガラスのいろんな表情を表現していきたいです。」

「ガラスって、作る時はドロドロに溶けて熱いんですよね。その様子表現するために、作品の上に溶けたガラスを掛けて、溶けたガラスの表情を表現しました。」

ガラスを作り続けて30年。割る時に思うことは…

「自分で一生懸命作ったガラスを割るのは、本当はすごく嫌なんです。

でも、新しいものを生み出すためには、

今の自分が作ったものでも叩き壊さないと前進できないと思っています。」

この番組は、常人には到底想像しえない、秀逸なデザインを生むデザイナーやアーティストに焦点を当てた人間ドキュメンタリーです。

毎回1組のデザイナー／アーティストが登場し、奇跡的なデザインを生み出す過程を掘り下げます。様々な困難を乗り越え、完成を目指す原動力、喜び、こだわりとは何なのか…

番組では、デザインにまつわる秘密（暗号）を『Design code（デザイン・コード）』と定義。

その秘密を解き明かすことを通して、デザイナー自身の魅力を引き出します。